

第7回神経難病リハビリテーション研究会

日時：平成29年11月18日（土）
13：30～16：15

場所：大宮ソニックシティビル
4階市民ホール403・404
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

参加費：1,000円

(神経治療学会参加者または
神経難病リハビリテーション研究会会員は無料)

★プログラム

開会の挨拶 小森 哲夫（研究会世話人代表） 国立病院機構 箱根病院 神経筋・難病医療センター

【特別講演】 座長：小森 哲夫 国立病院機構 箱根病院 神経筋・難病医療センター

神経難病へのブレイン・マシン・インターフェイス（BMI）の応用
神作 憲司 国立障害者リハビリテーションセンター研究所

【パネルディスカッション】神経難病のリハビリテーションガイドライン

座長：加世田 ゆみ子 広島市立リハビリテーション病院
座長：小林 庸子 国立精神・神経医療研究センター病院

1. 多発性硬化症/視神経脊髄炎の診療ガイドラインと
リハビリテーション自験例
池田 順子 広島市立リハビリテーション病院
2. パーキンソン病のリハビリと音楽療法
林 明人 順天堂大学医学部附属浦安病院
3. 脊髄小脳変性症に対するリハビリテーションガイドライン
宮井 一郎 社会医療法人大道会 森ノ宮病院

研究班報告 「神経難病リハビリテーションに関するアンケート報告」
中馬 孝容 滋賀県立成人病センター

閉会の挨拶 小林 庸子 国立精神・神経医療研究センター病院

★研究会事務局
国立病院機構箱根病院
神経筋・難病医療センター内
神奈川県小田原市風祭412
直通電話：0465-20-7144

主催 神経難病リハビリテーション研究会
後援 ○第35回日本神経治療学会総会
会長 荒木 信夫
○厚生労働行政推進調査事業費補助金
(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業))
【難病患者の地域支援体背に関する研究班】
研究代表者 西澤 正豊